

第3回応援歌作成委員会議事録

開催日時：2005年4月29日（金・祝）13:00～16:00

開催場所：三条河原町「ジャンボカラオケ広場 109号室」

出席者：青井、岡、平、築山（委員長・書記）、本田、宮脇、八木、横井、以上8名

1、既存クラブ応援歌見直し

現在歌われている応援歌について感じる問題を出席者で討議。（下記は今回の委員会で出た意見を抜粋）

- ・ヘビーローテーションが厳しい歌がある（「カモン」、「エフォルツァ京都」）。逆に「バモ京都」、「紫魂」はヘビーローテーションしやすいのでは？
- ・「オー」や「ラー」の多用を見直し、日本語の歌詞でもっと気持ちの伝えられる歌が欲しい。
- ・得点時、勝利時に盛り上げられる、「バモ京都」に代わる応援歌が欲しい。
- ・サポーターのテンションを高め煽れる歌が欲しい。・コーナーキックなどセットプレー時にも「GO 京都」を使用してみてもどうか？他に歌を作成してはどうか？
- ・「京都まつり」のキー（音程）が低くてシャウトして歌えない。更にマフラーまで回すので、勝利時に盛り上げるべき歌の筈なのにそうではない。
- ・全体的に歌のキー（音程）を統一すべき。ゲーム開始時などテンションの高い時は良いが、徐々に疲れが出てキーが低くなり最後は声が出なくなっているのが現状ではないか？
- ・カウンター時の「京都コール」は肝心の「京都！」で声が出ていない。
- ・ビッグフラッグ掲揚時の歌が欲しい（現在は「バモ京都」）。
- ・入場時、失点時の時の歌が同じなので「紫の勇者たち」分けたい。
- ・選手関連になるが、美尾と柱谷コールのキーが低い。
- ・その他

（今回の決定事項）

- ① 柱谷と美尾のコールを正しいキーで今後歌うようにアナウンスを徹底する。
- ② カウンター時の京都コールの「京都！」に重きをおいてコールして貰えるようにアナウンスを徹底する。

2、歌とシチュエーションについて

1での意見も踏まえ、具体的にシチュエーション別に歌を考えた場合、必要となる歌は何かを出席者で討議。

(確認事項)

- ・ 以下のシチュエーションで歌が不足、もしくは差し替えを考える必要がある。→ビッグフラッグ掲揚、プレースキック、得点時、勝利の歌、マフラーを揚げる歌など。

(今回の決定事項)

- ① プレースキックは「GO京都」を試験的に実施
- ② ビッグフラッグは「京都の力」というオリジナル提案歌を暫定的に使用する。
- ③ 次回の歌募集からは、1での議論を踏まえ、歌詞・メロディと同時にそれが歌われるシチュエーションも提案に含めるようアナウンスしていく事を決定。

3、新曲提案

(確認事項)

- ・ クラブ応援歌の提案を確認。各提案歌を実際に歌ってみる。

(今回の決定事項)

- ① それぞれにいい曲であるので、今回は投票では決定せず。
- ② その中でラララ京都(原曲:ニコチン REMEMBER)という歌詞に強い想いを感じる提案歌をアウエー福岡戦にて暫定使用を決定。どのシチュエーションでも歌えそうなので、歌う位置等は現場で調整していくものとする。

4、今期発表される予定(5/3 発表済)のクラブ公式ソングの応援歌利用について

(確認事項)

- ・ 3での新曲提案と同様に対応する。クラブオフィシャルという理由だけでは無条件に応援歌として採用出来ない。

(今回の決定事項)

- ・ 男性の場合、キーが高すぎて原曲のキーままでは歌えない事を確認。実際に歌うには2音~3音は下げる必要がある。

5、まとめ

今回出た意見や提案については、次回のテーマとして更に突き詰めていく必要があるし、もっと多方面から意見を求めて行く必要がある。

以上